

## 平成 20 年度 第 3 回 神奈川県作業療法士会 理事会議事録

日 時：平成 20 年 9 月 17 日（水曜日） 19：00～21：30	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：渡邊、佐藤、錠内、澤口、浅海、作田、鈴木、中西、松藤、山路、奥原、千葉、松本、田中、長谷川、原、宮崎、竹田	
議 題	内 容
1．各部からの報告 1) 事務局（澤口事務局 局長）	<p>【報告事項】別資料有り</p> <p>1．後援依頼 三役会にて承認                  神奈川県保険医協会より                  「第 13 回医療・健康フェスティバル」                  日時：平成 20 年 11 月 2 日（日）13 時～16 時 場所：新都市プラザ                  参加対象：一般、医師、歯科医師、コ・メディカル等                  （社）神奈川県歯科医師会より                  日時：平成 20 年 11 月 27 日（木） 場所：はまぎんホール ヴィアマール                  参加対象：一般市県民</p> <p>2．渉外                  神奈川県医療専門職連合会例会                  日時：平成 20 年 9 月 4 日（木） 渡邊会長、錠内副会長出席                  神奈川県病院医療関連団体連絡協議会                  日時：平成 20 年 9 月 24 日（木） 場所：県民ホール                  渡邊会長、錠内副会長出席予定                  地域医療交流会                  日時：平成 20 年 10 月 17 日（金） 場所：ローズホテル横浜                  佐藤副会長出席予定</p> <p>3．その他                  事務員募集について                  労働条件：週 3 日、時給 850 円、勤務時間 10～16 時。                  仕事内容：事務全般、研修会の申し込み受付、返信、問い合わせ対応、                  郵便、書類の整理など。                  問い合わせは澤口まで。                  各部の年間スケジュール一覧表について                  渡邊：各部で確認し、記載漏れがあれば事務局へ連絡すること。</p>
2 ) 保 険 委 員 会 （山路委員長）	<p>【報告事項】（別資料あり）</p> <p>1．OT 協会保険部のメーリングリストに登録した                  ・知識や情報の共有、交換が可能。入手情報をブログに更新していく。                  渡邊：ブログの内容は？                  山路：協会の情報やトピックス等を載せている。</p> <p>2．神奈川県庁への訪問を行った                  介護保険について（医療保険保健福祉部 高齢者対策課 ）                  通所リハ、老人保健施設の運営手引きを頂き、注意点を示唆していただく                  医療保険について（医療保険部 医療課 ）                  監査指導したもので、リハスタッフが知っておいた方が良いものを教示してい</p>

<p>3) 財務部 (代読：澤口)</p>	<p>ただく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両課ともに年2回訪問し、情報等を教示していただくことに了承を得た</li> </ul> <p>3. ブログの更新状況について</p> <p>今年度4月～9月まで15回の更新をしている。</p> <p>質問窓口からの質問はない。ブログで宣伝を重ねていく。</p> <p>渡邊：県庁訪問は一人か？二人で訪問し、一人が話す一人が内容を書くようにして、誤りがないようにした方が良い。</p> <p>山路：そのように対応していきたい。</p> <p>渡邊：ブログには訪問について更新したか？</p> <p>山路：まだ更新していないが、ミスの多い点を掲載しようと考えている。</p> <p>渡邊：一人で大丈夫か？チェック(確認・修正等)する人が必要か？</p> <p>山路：掲載する前にチェックしてもらいたい。</p> <p>渡邊：作成したものをメーリングリストに流してもらい、チェックする。</p> <p><b>【報告事項】(別資料あり)</b></p> <p>1. 会費納入について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニ決済は8月末で終了。9月号ニュースに未納者に向けた納入方法の案内チラシを同封。個別督促については、法人化に向け鈴木理事と相談していく。</li> <li>・昨年度の同時期比較では、納入率21%アップ。</li> </ul> <p>会長：鈴木理事との相談というのは？</p> <p>鈴木：3年未納者は会員資格を喪失する。そういったかたは、(先日の事務局会議では)新法人になる際は、入会金もいただくことになった。そうならないように今のうちに払ってほしいとアナウンスする。</p> <p>佐藤：県士会でも会員証を発行するのか？</p> <p>鈴木：年度毎に渡した方が良く考える。</p> <p>渡邊：費用対効果はどうか？かなり手間がかかるが。</p> <p>佐藤：ベテランの会員は、意味がないと感じて県士会離れになるのでは。</p> <p>渡邊：県士会離れを防ぐには、サービスの質、メリットをどう出せるか。形式よりもいかにサービスをやるか。</p> <p>佐藤：今後、会費の納入率を低下させないようにしていくことが必要。</p> <p>以上、継続審議</p> <p>2. 中間監査について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上半期決算は9月30日。監査は10月か11月に予定。日程は監事と相談する。</li> </ul>
<p>4) 情報統計部 (松藤理事)</p>	<p><b>【報告事項】別資料あり</b></p> <p>1. 会員動向</p> <p>8月の協会会員数が減少していたため、協会に確認した 会費3年未納者を省いたとのこと</p> <p>2. 会費納入状況(8月31日現在)</p> <p>811名(前回比+748名) 納入率61%(前回比+55%)</p> <p>3. OT協会(新)士会システム講習会に参加</p> <p>日時：平成20年8月2日(土) 場所：OT協会事務局</p> <p>内容：新システムの概要説明と操作技能講習会</p> <p>参加者：澤口、斉藤、桑田、松藤</p>

<p>5) 学術部(中西理事)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム変更にともない、協会より貸与されていた PC (デスクトップ) が県士会に譲渡されることになった。</li> <li style="padding-left: 20px;">事務局利用者用の PC として整備していく予定 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">承認</span></li> </ul> <p><b>【報告事項】別資料あり</b></p> <p>1 . 平成 20 年度 第 27 回神奈川県病院学会について      &lt; 第 2 回学術委員会に出席した (中西理事) &gt;      学会開催日：平成 20 年 11 月 18 日 (火)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般演題に 36 題 (OT3 名、PT2 名、OTPT セッション 1 名) の応募があり全て採用された。OT から 1 名の座長が必要 中西理事が担当</li> <li>・当日の手伝い 2 名必要 中西理事が調整中</li> </ul> <p>2 . 講習会実施報告      &lt; 分野別講習会 &gt;</p> <p>身体障害分野：平成 20 年 8 月 31 日実施      「スプリングの新たな視点と新素材の紹介」      受講者数：合計 43 名 (当士会員 37 名、当士会員外 6 名)</p> <p>精神障害分野：平成 20 年 8 月 31 日実施      「精神科の薬物療法と心理社会的リハビリテーションについて」      受講者数：27 名 (当士会員 24 名、当士会員外 3 名)</p> <p>3 . 講習会開催予定      &lt; 生涯教育講座 &gt;</p> <p>職場管理者養成講座      「臨床でのリスク管理について」(仮)      講師：中村浩明先生 (東京医療センターPT)      日時：平成 20 年 10 月 18 日 (土) 13:30 ~ 16:30      場所：横浜リハビリテーション専門学校      実習指導者養成講座      「教育方法論」(仮)      講師：長野正先生 (玉川大学教育学部教授)      日時：平成 21 年 1 月 17 日 (土) 13:30 ~ 16:30      場所：ウィリング横浜</p> <p>&lt; 分野別講習会 &gt;</p> <p>「RA の作業療法」      講師：持田勇一先生 (市大市民総合医療センター リウマチ膠原病センター センター長)      日時：平成 20 年 12 月 13 日 (土) 10:00 ~ 16:30      場所：横浜市立大学付属市民総合医療センター</p> <p>「ALS 患者へのコミュニケーション援助」      講師：福田倫也先生 (北里大学東病院リハ部 主任医師)            今関亜由美先生 (北里大学東病院 OT)            竹内寛人先生 (北里大学東病院 OT)      日時：平成 21 年 1 月 24 日 (土) 13:30 ~ 17:00      場所：北里大学東病院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初、分野別講習会 (身体障害分野) の開催は 2 回だったが追加した。</li> </ul>
---------------------	--

中西：参加者で会費未納者がいたが、払う前提で県士会員の扱いをした。  
今後、申し込みの時点（チラシ、受講許可メール）で、会費納入のお願いをする文章を入れていきたい。

浅海：地域リ八部ではチラシに掲載している。中には未納者もいるが。

奥原：直前に払った人には受領証を持ってきてもらっている。

渡邊：統一していきましょう。規約に盛り込めるように。学術（中西）、生涯教育（奥原）、地域リ八（浅海）で現在のすり合わせをしましょう。

事務局でとりまとめる。関係部の理事は、参加費の決め方をメールする。その後、一覧を見ながら照合、検討していく。

#### 継続審議

#### 【検討事項】

・部員承認について **承認**

生涯教育講座担当班：佐藤拓也氏（武田病院）

研究助成事業検討担当班：安部剛央氏（衣笠病院 長瀬ケアセンター）

学術誌編集事業担当班：東登志夫氏（神奈川県立保健福祉大学）

友利幸之介（神奈川県立保健福祉大学）

#### 6) ウェブサイト 管理委員会 (作田理事)

#### 【報告事項】別資料有り

1. 原稿依頼について（県士会サイトの各部・委員会のページの更新）

・活動内容の紹介、構成部員・委員、部長・委員長からのひと言  
必要に応じて書き換える

・平成 20 年度活動計画 今年度の内容に書き換える

・今年度未更新：事務局、財務部、地域リ八推進部、企画調整委員会、法人化対策推進委員会、保険委員会 原稿を作田理事に送る

#### 【検討事項】

1. 理事・役員のページについて

意見交換・情報交換掲示板 廃止へ

・2005 年 7 月以降書き込みなし、メーリングリストが活用されているため  
事務所使用予約システム 廃止へ

・一度も使用されていないため

県士会サイト&メール FAQ 内容改定へ

・情報が古い箇所がある。ページ残存し新しくする。

パスワードの変更 共通の ID とパスワードとし（作田理事作成）、2 ヶ月 1 回程度更新する

カウンターの推移 残存

ダウンロードランキング 廃止へ

・誤作動のため正確な値が分らない状態、ダウンロードの状況は把握できた

・利用状況は、評価用紙のダウンロードが多い傾向にある

2. 新たに提案するコンテンツ **継続審議**

・理事会資料のアップ

概要：配布資料を PDF 化してアップすることで欠席理事がダウンロードできる  
容量の問題あるため、掲載は 1 回分限定などの約束事が必要である

・現在、欠席理事には資料を郵送している

・他にもアイデアを提案していく

<p>7)生涯教育制度推進委員会(奥原委員長)</p>	<p>【報告事項】別資料有り</p> <p>1. 第2回現職者共通研修予定  日時：平成20年11月23日(日) 10:30~16:15  場所：ウィリング横浜  「職業倫理」講師：浅井憲義先生(北里大学)  「作業療法の可能性」講師：錠内広之先生(日本鋼管病院)  「日本と世界の作業療法の動向」講師：長谷龍太郎先生(神奈川県立保健福祉大学)  「事例検討」「事例報告」平成21年2月1日・8日(日)2回に分けて開催</p> <p>2. 現職者選択研修予定  「身体障害領域の作業療法」平成21年1月12日(日)  「老年期障害領域の作業療法」平成21年2月1日(日)  場所：ウィリング横浜 詳細は今後報告する</p> <p>【検討事項】</p> <p>1. SIG 団体申請について <input checked="" type="checkbox"/>承認</p> <p>・申請1件あり、申請書類確認結果、登録要件をクリアしている。  SIG 団体として登録してよいか?  名称：コミュニケーション支援技術研究会  代表：松本琢磨(OTR)  事務局：七沢リハビリテーション病院脳血管センター 宮内繭子(OTR)  申請書類：会員名簿、会則、過去1年間の活動実績 全て有り  作業療法士の役員の県士会入会状況 役員全員が会員</p>
<p>8)広報部 (代読：松本)</p>	<p>【報告事項】別資料有り</p> <p>1. 対外広報班：OT推進月間  「作業療法体験デー」平成20年8月3日(日)実施：参加者59名  「施設見学会」実施中。次回報告する。</p> <p>2. 今後の予定  健康生活展 平成20年11月8日(土)ブース出展  県士会ニュース133号：9月末発行  チラシ同封：福祉用具検討委員会、財務部、地域リ八部  県士会ニュース134号：11月末発行  チラシ同封：封入決定段階で池田理事に一方を入れる  ・印刷から港風舎へ発注 10月10日までに港風舎に依頼する  ・印刷は各部で行う場合 11月10日までに港風舎へ送付する  OT協会「推進モデル事業」作成するグッズを検討中である  ・予算2万で当士会のシールが付いた配布用の小物</p> <p>3. 平成21年度以降の活動について  ニュース編集班：1班体制で年6回の発行を検討中  対外広報班：活動目的・内容等について検討中</p>
<p>9)地域リハビリテーション推進部 (浅海理事)</p>	<p>【報告事項】別資料有り</p> <p>1. 研修会について  「第7回訪問OT研修会」実施：平成20年9月14日  出席者30名(県士会員：23名 他県士会員：6名 その他：1名)</p>

<p>10. 福利部 (田中理事)</p>	<p>「第4回地域リハ勉強会」      日時：平成20年12月7日(日)10:00~16:00      場所：ウィリング横浜      対象：作業療法士、作業療法士養成学生      テーマ：「どうすればいい?就労支援」      講師：矢代美沙子氏(神奈川県障害者職業センター、職業カウンセラー)                内田亜紀氏(横浜市総合リハビリテーションセンター、作業療法士)                廣瀬陽子氏(北原脳神経外科病院、作業療法士)                梶直美氏(株アドバンテッジリスクマネジメント)</p> <p>「第16回PTOT合同地域ケアネットワーク研究会」      日時：平成21年2月15日(日)      場所：検討中      テーマ：「脳卒中患者の発症から在宅まで(仮)」      講師：選定、検討中      対象：作業療法士、理学療法士</p> <p>2. 訂正について</p> <p>・5月15日付け承認の新部員の名前の訂正      (誤)中野裕美子           (正)田中裕美子</p> <p>【報告・検討事項】別資料有り</p> <p>1. 求人情報掲載について(ウェブサイト求人情報掲示板)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP掲載の基準について検討          会費未納の施設や非会員の場合、会費等で運用されているサイトへの掲載は不可とし、有料の県士会ニュースを勧める。</li> </ul> <p>2. 平成21年度OT協会「協会表彰・功労表彰」候補者について</p> <p>協会表彰：該当者なし      功労表彰：4名(推薦書あり) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">承認</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>畠中佳代子氏(藤沢市民病院)</li> <li>斎藤隆子氏(株アクティブプロス)</li> <li>原澤祐子氏(神奈川県立精神医療センター)</li> <li>藤本昭子氏(栗田病院)</li> </ul> <p>3. 倫理問題への取り組みについて(倫理問題対策班)</p> <p>神奈川県士会 ver.(案) 相談の大まかな流れ(チャート図)の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非会員より事務局に1件の問い合わせがあった 事務員が対応済み。        渡邊：最初に事務局が電話で受けた場合のマニュアル作成をしていく。方法や対応の仕方は福利部で決めて良い。</li> <li>山路：会員外からの電話も想定した方が良いのでは?</li> <li>渡邊：会員のための倫理問題対応だったが。</li> <li>佐藤：会員外は第三者機関が良いのでは?          OT協会に確認する</li> <li>提案：倫理問題について情報をウェブサイトに掲載(リンク)したい</li> <li>渡邊：サイトでの見せ方は?</li> <li>田中：倫理問題のページに掲載したい。</li> </ul>
---------------------------	---

<p>11)法人化対策推進委員会（鈴木）</p> <p>2 . その他</p>	<p>作田：単独でページを作った方が良い。倫理問題の情報は、このページで分るように。</p> <p>田中理事と作田理事で検討していく。</p> <p>4 . その他、福利厚生の充実について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">継続審議</span></p> <p>子育て支援～産休・育休応援プロジェクト  新人支援～新入会員応援プロジェクト  海外 OT 応援プロジェクト</p> <p>佐藤：実態の把握が必要では？</p> <p>渡邊：いろいろとやってみるのは良いと思う。予算を出してみてください</p> <p>案：県士会ボランティア登録制度を作ったらどうか？</p> <p><b>【報告・検討事項】別資料有り</b></p> <p>1 . 定款案について</p> <p>第 2 条（事務所の所在地）について</p> <p>鈴木：住所が変わる可能性があれば「中区太田町 4 番地」を外しても良い。「神奈川県横浜市」としても良いが。</p> <p>渡邊：県士会員数が 2 倍になった時や、この事務所の更新ができなかった場合も考えられる。</p> <p>鈴木：定款の変更が一番大事である。緊急避難的に使う事務所というのも決められるが、それはあくまで従たる事務所 となる。</p> <p>錠内：現事務所は古い建物。横浜市までに留めておくのが面倒なのでなければそうしておけば？</p> <p>長谷川：日本作業療法士協会が早稲田から今のところに移転したことがある</p> <p>鈴木：横浜市に留めておくのは面倒ではない。登記の時だけのことである。横浜市に留めておくと、移転の際にも登記だけ変更すればよい。「神奈川県横浜市」で留めておく。</p> <p>第 2 章・第 10 条について 入会金の金額を決める必要がある  追加記載について 第 54 条として「剰余金分配の禁止」を追加記載する</p> <p>3 . 定款登録に向けて</p> <p>印鑑登録証明書を用意する：代表理事 2 通、理事・監事 1 通  但し、有効期間は 3 ヶ月。11 月くらいに取得してもらいたい。</p> <p>設立時登記について</p> <p>承認承諾書 鈴木理事がフォ マット作成し、各自が押印する  次回の理事会（11/20）で作成するため、印鑑、印鑑登録証明書を必ず持参する。</p> <p><b>【会長より】</b></p> <p>1 . 組織再編成について（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務がかぶっている部もあり、士会に合った再編成をしていく。</li> <li>・事務局会議を経て検討していく。欲しい機能があれば事務局に連絡する。</li> </ul> <p>次々回の理事会で決めていく。理事人数に関わり来年度の選挙にも影響するため、早めに議論していきたい。</p>
---	--

**【今後の予定】**

三役会 平成 20 年 11 月 13 日（木）18：30～

理事会 平成 20 年 11 月 20 日（木）19：00～

以上

書記：竹田博子 宮崎夕佳里(名古屋代理)

文責：澤口勇